

題 目

○著者 1 氏名, 著者 2 氏名*, 著者 3 氏名**
著者 1 所属, *著者 2 所属, **著者 3 所属

1. はじめに

本書式は電気関係学会東北支部連合大会用講演予稿用である。本書式を利用し、以下のルールを熟読し、講演予稿を作成されたい。

2. レイアウト

- 1) 用紙：A4 判白紙 1 枚を縦に使用。
- 2) 余白：上 30 mm, 左右下 20 mm の余白をとる。
- 3) 段組：二段組み, 一段組みのいずれかを選択。

3. 構成

題目, 著者名 (講演者に○), 所属, 本文, 参考文献の順に記載。著者の所属が複数ある場合, *** † ‡ 等で所属の違いを明記。

4. 文字

- 1) 色：黒とする。カラー原稿は不可。
- 2) 大きさ：

題目 14 ポイント

氏名 12 ポイント

所属 12 ポイント

本文 10 ポイント

- 3) フォント：明朝体, ゴシック体が望ましい。

5. 図表

図表は本文中の適切な位置に貼りこみ、通し番号を付与し、キャプションを記載。

表 1： 表の例

電界	電束密度	磁界	磁束密度
E	D	H	B

6. 数式

以下のように数式は中央揃えとし、右寄せ括弧付き数字で通し番号を記載。

$$\mathbf{B} = \nabla \times \mathbf{A} \quad (1)$$

本文中でこの数式引用する場合は、(1)と記載。

7. 参考文献

参考文献は出現順に番号を付与し、本文中で参考文献を引用する場合は、角括弧付き数字で[1], [2, 3], [4-6]のように記載。

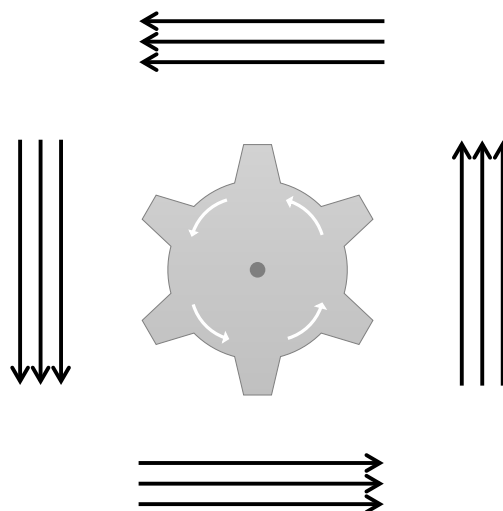


図 1： 図の例

参考文献

- [1] J. C. Maxwell, "A Dynamical Theory of the Electromagnetic Field," *Phil. Trans. Roy. Soc. Lond.*, **155**, 459-512 (1865).